



No.3285

第3603回例会
平成31年 1月23日DISTRICT 2500
OBIHIRO
ROTARY CLUB

方針

Free Mind Rotary
ロータリーを拡めよう

会長 和田 賢二



Free Mind Rotary

2018-19年度国際ロータリーのテーマ インスピレーションになろう

■会長報告



和田 賢二会長

RIより1月20日に、1月～6月までの人頭分担金の請求が参りました。94名×32ドルですから約3000ドル(33万円位)です。

当クラブの会員数も、上期に89名でスタートして下期からは5名増という事になります。この金額は大きな額ですが、私は大変ありがたい事と思っています。RI第2500地区におきまして会員が4名以上増えているのは、11月末現在、北見・帯広西と当クラブのみです。逆にマイナスになっているクラブは6クラブもあります。

また、女性会員の人数は、帯広南が8名、網走が7名、当クラブが6名と管内のトップ3です。地区内67クラブの中で、3クラブで20%を占めます。

しかし、会員数が多い事が絶対ではありません。多くても少なくてもそれを維持する事が大切と私は思っています。それは、会員相互の親睦と信頼と前向きな奉仕活動が行われているという事だからだと思います。例会がつまらないものであれば出席率も低下致しますし、退会にも繋がって参ります。

オーストラリアのロータリアンが会員維持について述べている記事をインターネットで拝見致しました。「クラブに新会員が入会したことで、クラブは新会員を素晴らしい積極的な会員だろうと勘違いをしてしまいがちです。でも、新会員の意欲を掻き立て、新入会員が参加できるクラブ活動を保ち、やりがいのあるプログラムを持ち続けないと、入会した会員もそのうちプログラムに参加しなくなってしまうでしょう。」と言っておりました。

兎角、会員増強と言われがちですが、増強だけでは駄目なのです。入会前に、ロータリーの奉仕活動、社会的な意義を十分にご理解頂いて入会して頂く。そして、入会後のフォローが推薦者を中心に委員会とか個々の会員同士で必要だと思います。

本日は、私の今年度方針「ロータリーを拡めよう」の四つの拡めようの中でも、重要な会員の拡大につきまして、会員増強委員会倉野委員長に卓話をさせて頂きます。

どうぞ皆さんも今回のプログラムを踏まえて、今一度前向きにお考え頂きたいと存じます。

■プログラム

「会員増強について」

会員増強委員会

倉野 賢 委員長



会員増強について卓話をさせていただきます。

今日は私がネット調べた事についてお話します。会員増強は、ロータリーの最優先事項の一つで、より大きな変化をもたらすために欠かせない要素です。(My Rotary)より引用しました。

そして、国際ロータリー会長のバリー・ラシン氏はメッセージの中でこう述べています。

「ロータリーは時代に即した組織であり続ける必要があります、地域で充実した奉仕を行うには、年齢・性別・民族・背景が違う会員が集まり、真に地域を代表することが大切です。」

出席
報告

1月9日例会 会員総数94名(内免除会員4名)

出席者数 75名

欠席者 14名

(名)

メークアップ 5名

94

つまり、多種多様な会員が集い、多くの意見を取り入れて奉仕活動に取り組むことが現代の組織の在り方であると思います。この後は、会員増強委員会の後期活動として、本日の担当例会と今後の進め方をお話したいと思います。

まず、帯広クラブの会員数の推移をグラフにまとめてみました。2001年からの10年間は100名前後の会員数で推移してきました。2005年の115名は2005年3月に創立70周年を迎え、会員数も帯広クラブ最大の会員数となりました。当時の会長は合田 修 元会長です。現在は94名の会員で活動中であります。特にここ10年は90名前後で推移してきています。歴代の会長をはじめ会員の皆様は常に会員増員に取り組んできましたが、簡単に成果を上げることは難しいと感じています。しかし、ここでその活動を止めることはできません。更なる、会員の皆様に新会員獲得に力をお貸ししたいと思っています。今年度の和田会長の想いは、100名が目標で、そのうち3名の女性会員が目標です。ポリオと同じように「あとわずか」です。「あとわずか」に会員の皆さんと共にチャレンジしてみたいと思います。

さて、会員が増えると様々な事が起きてきます。インターネットの受け売りではありませんが、このあと、この事についてお話したいと思います。では、会員増強とはどういう事なのでしょう。「会員数を増加させる。」という事だけではなく、「会員が増える」という事にはどういう意味があって、どういう影響が起こるのかを考えてみたいと思います。まず、増強の「増」は「増やす」という事で、知人友人に声をかけて「お誘い」をする事から始まります。この場面では、会員の協力が不可欠となります。会長や役員、会員増強委員会だけでは前進しない事は明白であります。

さて、この時どのような事が起きるかといいますと、声掛けをする会員は「ロータリーの説明」をする事になります。説明もないままに入会する企業などの代表者はいないと思います。説明をするという事は、ロータリーを知っていないとできませんよね。「良くわかんないけれど、お前、入れや」では興味は到底持ってもらえませんから、入会には繋がらない事になってしまいます。そこで、これまで以上にロータリーを勉強する事になります。理解を深めていくと、自分自身がロータリーの一員である事に誇りや責任感、満足感を得ることになり、充実したロータリーライフを送る事が出来るようになります。そういった会員が多くなるとクラブ自体が活性化してきます。元気で、明るく、楽しいところには自然と人が集まります。お誘いしやすい環境になります。いわゆる、プラスのサイクルになっていくわけですね。では、増強の「強」はどうでしょう。字のごとく「強くする」です。何を強くしなければならないかといいますと、「クラブ」です。強いクラブとはどのようなクラブなのでしょう。第一にクラブ運営が経済的に円滑にできるクラブではないでしょうか。経済的に安定しているクラブでは、会員交流が積極的に行う事が出来、その結果「奉仕活動」にも積極的に取り組む事が出来る事になります。第二には、新しい仲間が増えて、発展的な継続が行われているクラブ。ただマンネリ的にクラブが継続さ

れているという事ではなく、未来型思考でクラブが運営されると奉仕活動の活発化につながるとおもいます。第三には、地域性を考慮した職業分類におけるバランスの取れた会員構成が成されているクラブ。これは様々な分野の会員がいる事で、それぞれの仕事における職業奉仕が地域全体に及んでいくという事になります。

では、どのようになれば強いクラブになれるのでしょうか？私は、このように考えたいと思います。強いクラブとは仲間である会員が辞めていかないクラブ。そこには会員同士の密接なつながりがあり、そこから生まれる貴重な奉仕活動があります。なぜ退会しないのでしょうかそのクラブは「魅力あるクラブ」だからです。

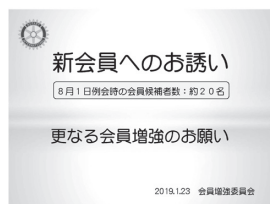
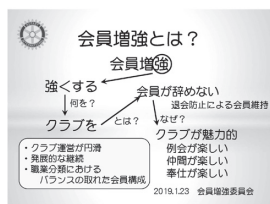
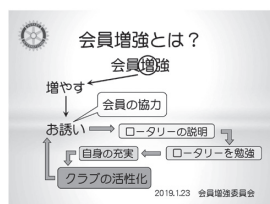
- ・例会が楽しい
- ・仲間が楽しい
- ・奉仕が楽しい

会長をはじめ理事会、各委員会はこの事を目標に活動しています。ですから、例会に出席して仲間と会い、その仲間とともに奉仕活動に取り組める事。とても大切な事と思います。「END POLIO」のように一人では絶対にできないこともロータリーの仲間と一緒にその奉仕の一端にかかわることが出来ます。

さて、会員増強委員会の1回目の担当例会で皆様から寄せられた会員候補者は約20名いました。現在、その中から情報提供者の会員と取組中であります。しかしながらまだ、具体的な成果には至っていません。そこでもう一度、会員の皆様にご協力を頂きたいと思います。先ほどお話したように、お誘いするときはロータリーを知っていないといけません。皆さんは、もう何度も見て十分わかっているという方もいらっしゃると思いますが、このあと、ロータリーを説明しているビデオを見て、もう一度理解を深めていただき、お誘いをしていただきたいと思います。

<ビデオを上映>

会員増強という名の下、会員一人一人が「会員増強=クラブ強化」に理解を深めて頂きたいと思います。



■会務報告

飛岡 抗 副幹事

①帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会開催のご案内

日 時 2月13日(水) 午後0時 会 食
午後0時30分～1時30分 例 会

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

講 師 弁護士法人 エルディ総合法律事務所 所長
東京麹町RC ロータリー情報委員長 藤谷 護人 様

演題:「ポリオプラスと国際奉仕」(仮)

※尚、帯広東RC、2月12日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、2月14日(木)の繰上げ例会と致します。

帯広北RC、2月15日(金)の繰上げ例会と致します。

帯広南RC、2月18日(月)の繰上げ例会と致します。

②帯広北RC、創立60周年記念式典・祝賀会開催のご案内

日 時 2月22日(金) 登録受付 午後4時
記念式典 午後4時30分
記念祝賀会 午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

③帯広東RC、夜間例会開催のご案内

日 時 1月29日(火) 午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 1月31日(木) 午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑤帯広南RC、2月11日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

■委員会報告

・ニコニコ献金

親睦活動委員会

倉野 賢 会員

本日の例会を担当させていただきます。

大野 清徳 会員

国指定の重要文化財「旧双葉幼稚園の園舎」を保存活用するNPO法人「双葉の露」が昨日設立し、副代表理事に選出されました。正会員、協賛会員として、多くの方々にご入会いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

還暦のお祝い

中森 保 会員

本人誕生日祝い

野村 一仁 会員 中森 保 会員

配偶者様お誕生日祝い

後藤 健二 会員

・出席報告

出席委員会

1/23例会の報告

会員総数94名(内免除会員4名) 出席者数57名(内免除会員1名)

1/9例会の報告

メイクアップを含む出席者数80名 出席率86.9%

12月の平均出席率は、80.7%

【お知らせ】

「もっとスキーを楽しむ会の発足について」 梅安 雅満 会員

スキーを通じてロータリアンとしての絆を更に深めようと考えます。ご参加をお待ちしています。

■次週プログラム予定

1月30日(水)「新会員卓話」

(プログラム委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 大江 平・副委員長 / 大和田三朗・横山 聡

委 員 / 橋枝 篤志・及川ゆかり・村松 一樹・高木 剛

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>